**­­­小樽商科大学 学生支援給付金 申請書**

申請日：　令和2年　　　月　　　日

　　学生番号　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名

　私は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、学資負担者または私自身の収入減によって生活が困窮状態のため、給付金による教科書代や食費等の補助を申請します。

なお、記載内容に虚偽があった場合は、定められた期限までに奨学金の全額を返還します。

【申請者連絡先情報】以下、もれなく記載すること。

|  |  |
| --- | --- |
| 住所 | 〒 |
| 電話番号 |  |
| メールアドレス |  |

【申請要件の確認】以下の項目のうち、該当するものいずれか１つに「○」を記入してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| チェック欄 | 対象 | 左記を証明するために必要な提出書類 |
|  | ひとり親世帯 | 家庭調書（本学様式） 後期授業料免除申請時に提出（ した ・ していない ）※令和２年度後期授業料免除を申請の際、提出済みの者は省略可。 |
|  | 一人暮らし | 賃貸借契約書の写し |
| ※証明書を省略する場合はいずれか□にチェックすること | 住民税非課税世帯 | 働いている家族全員分の「令和2年度 所得証明書」※ただし、以下に該当する者は省略可。□ 現在、日本学生支援機構修学支援新制度給付奨学生で支援区分が第I区分である者□ 日本学生支援機構旧制度給付奨学生□ 令和２年度後期授業料免除の申請時に提出した者 |

【申請理由】

（自身や家庭の状況、新型コロナの影響で収入が大幅に減り経済的に困窮しているなど、給付の必要性を具体的かつ詳細に記載してください。）

【申請時の留意事項】以下の事項を確認の上、チェック（（☑または■）を記入してください。

□本給付金は、学生証ICカードへのチャージによって給付されることを確認しました。

□本給付金の申請または受給に不正があった場合は、本給付金を全額返還する必要があること、及び、懲戒等の対象となる場合があることを確認しました。

※その他、経済的困窮度の確認のために書類が必要となった場合、大学から必要な学生へのみ指示します。